

## 杉本会長が高P連の要望書を池田知事に提出

2023/8/4

8月4日、高P連の杉本会長、入門副会長、神余副会長、事務局長の4名が参加し、高P連からの要望書を池田知事に提出しました。

要望に先立ち、杉本会長が県立高校の教室空調関係経費の公費負担実現のお礼の言葉を述べた後、高P連は学校種や公私を問わず、すべての生徒たちが充実した学校生活が送れるよう支援したい、そのためにも各学校のPTAから寄せられた意見や要望をお伝えしたいと話しました。その後、今年度の要望について、参加者全員から説明を行いました。

要望書の内容は大きく分けて、公私間の格差是正、学校教育の充実、教育環境の整備・充実の3点です。まず最初に、杉本会長が空調関係経費について公立高校での公費化が実現したが、私学との間で不公平感が高まっているのでその是正ををお願いしたいと要望しました。

次に入門副会長からは、各学校が地域連携や地域貢献に力を入れていることや特色化・魅力化に取り組んでいることを踏まえ、大学や産業界との連携事業の推進や特色化・魅力化のための経費面での支援などを訴えました。また、神余副会長は県教育委員会への要望している内容のうち、特に老朽化した建物の計画的な改修やトイレの洋式化・バリアフリー化、ICT支援員の増員などを要望しました。最後に事務局長から、特別支援学校では数多く教育環境の整備や指導体制の充実に関する要望が寄せられており、特に働き方改革のためのスクールソーシャルワーカーの配置が必要になっていると要望しました。

池田知事からは、「要望の趣旨や内容はよく理解している。私学については全体の中で応援を考えていきたい。地域連携の取組みも大変重要なので県内の産業界に触れる機会を増やしていきたい。



知事に要望書を手渡しました



要望内容の説明と懇談のようす

施設設備ではトイレの改修にいの一番に取り組むたいと考えており、Wi-Fi環境の充実にも力を入れたい。特別支援学校のニーズの高まりも理解しており一歩一整備を進めていきたい。地域連携もICT教育の充実も経費が大切なので、今後きちんと考えていきたい。」との回答をいただきました。どの要望にも真剣に耳を傾けていただいただけでなく、一つ一つ丁寧に答えいただいたのが印象的でした。

高P連では、引き続き学校のさまざまな課題や要望について意見をお聞きしながら、知事をはじめ関係機関に要望していきたいと考えています。